

令和4年 **5**月の大阪森林便り

今月の木の話 近畿の桜

- (1)  森林資源量、3Dで把握 レーザー照射、ソフトで解析
- (2)  カナダ産木材 2割高 対日価格
- (3)  国産合板が最高値 流通価格が6%上昇 ロシアの禁輸影響

今月の木の話 近畿の桜

*近畿には桜の名所は多いですが、天然記念物となると案外少ないです。
*全国的には桜の天然記念物は32件で杉の49件に次いで2位ですが、近畿では3本の桜が指定されています。

名称	所在地	特徴
知 <small>ち</small> 足 <small>そく</small> 院 <small>いん</small> ナラヤエザクラ	奈良県 奈良市	4月下旬～5月上旬開花、花は淡紅色
常 <small>じょう</small> 照 <small>しょう</small> 皇 <small>こう</small> 寺 <small>じ</small> の九重ザクラ	京都府 京北町	樹齢約370年と推測される巨樹
樽見の大ザクラ	兵庫県 大屋町	幹回り5.2M、樹高20M

(2008年発刊 (社)大阪府木材連合会・大阪木材仲買協同組合発行「天然記念物 巨樹・古木」より抜粋・引用)

(1) 森林資源量、3Dで把握 レーザー照射、ソフトで解析

*人力による森林の資源量調査は近年、限界を迎えつつあります。
・1985年に12万6千人いた林業従事者は、2015年時点で4万5千人に減少。
・全国各地で放置林が増え続けます。
*2010年代前半から様々なレーザー測量手法が普及。
*レーザー計測を終えた国内の民有林は2020年時点で40%で、ここ数年急伸長。
*政府は2024年度から総額600億円規模の「森林環境税」を創設。
・国民1人当たり1000円徴収し、森林面積、林業従事者数などに応じて市町村や都道府県に配分。

(2022年4月6日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(2)  **カナダ産木材 2割高 対日価格**

ロシア供給停止 欧州産の品薄懸念

*カナダ産の製材品や欧州産の集成材原料は、4~6月期の対日価格が前期比2割近く上がりました。

*欧州の木材不足が深刻で、日本の欧州産輸入も平年比で3割減ります。

*カナダ西部内陸産のS P Fの日本向け規格は、1~3月期に比べ16~20%上昇。

・値上がりは3四半期ぶり。

*カナダ産は日本の木材輸入量の2割を占めます。

*欧州産木材の輸入価格も上昇。

・集成材の原料となるラミナ（引き板材）の4~6月対日価格は、3四半期ぶりの上昇で、1~3月期に比べ18~19%高。

*欧州連合（EU）は輸入する針葉樹製材品の4分の3をロシア、ベラルーシ、ウクライナの3か国に頼ります。

*ロシアとベラルーシからの輸入を停止し、域内が木材不足に。

*4~6月は欧州からのラミナの輸入量が平年の7割程度にとどまる見込み。

*米国では夏にかけて木材の需要期を迎え、足元の住宅着工も旺盛。

（2022年4月12日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）



(3) 国産合板が最高値 流通価格が 6%上昇

ロシアの禁輸影響

*国産針葉樹合板の流通価格が 2021 年 11 月以来、最高値の更新を続けています。

・4月中旬時点の価格は、3月比で 6%上昇。

*背景には合板の原料となる国産木材の奪い合いの激化。

*ロシアは 3 月、欧米や日本を「非友好国」に指定。

・ロシアから合板材料の単板の供給が止まりました。

*2021 年以降、国内の製材所は「ウッドショック」で北米産木材の供給量が減り国産材に乗り換えている最中。

・合板メーカーと製材所との間で、国産丸太の取り合い。

*合板単板用杉丸太の 3 月価格は、2 月から 1.3%上昇し、前年同月比 4 割高。

*リフォームや郊外への引っ越しが増えています。

・2月の新設住宅着工戸数は 2021 年 2 月に比べ 6.3%増。建売住宅は 10.7%増。

*国内の合板在庫は低水準。

・合板メーカーの供給に十分とされる在庫量は、1 か月の出荷量の 7 割以上が目安。

・2月の在庫は、出荷量の 3 割程度。

*合板にする際に使う接着剤も値上がり。

・接着剤のフェノールの国内価格は、原油高を受けて 4 月まで 4 か月連続で上昇。

*輸入構造用合板も 3 月と比べ 4%高。

・マレーシアでは、2021 年に雨期が長く続き原木の伐採ができなかったうえ、コロナによる外国人労働者の不足で供給が減りました。

(2022 年 4 月 19 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

